

Overture



RJM 日本国内輸入代理店
株式会社ミュゼット・ジャパン / Musette Japan Co.,Ltd.
〒101-0048 東京都千代田区神田司町 2-16-7 第二小林ビル B1

1. はじめに
2. 基本概要
3. フロントパネル
4. リアパネル
5. モード
6. プリセット
7. MIDI について
8. エクスプレッションペダルの設定
9. セットアップ

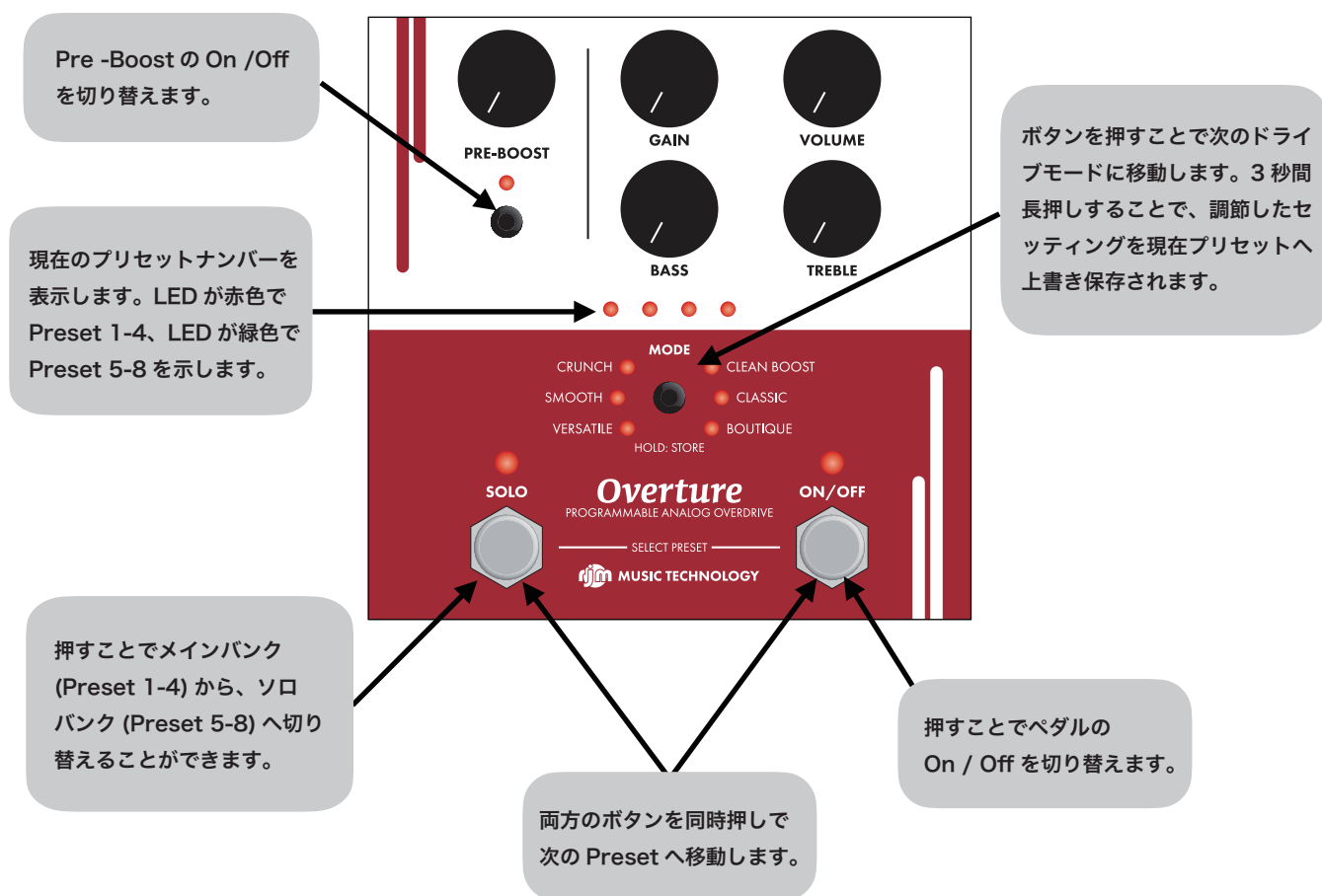
1. はじめに

この度は本製品を購入頂きありがとうございます。
取扱説明書をご一読頂きご使用下さい。

Overture はアナログと先進的なデジタル技術を組み合わせることで、設定した音色を保存・呼び出しを実現したフル・プログラマブル・アナログ・オーバードライブペダルです。内部には異なる回路を持ったドライブを複数搭載し、自在な音作りを行うことができます。

電源は内部で 9V から 18V に昇圧され高い広いヘッドルームとレンジを実現します。そして他のアナログエフェクターと同じように高品位なパワーサプライを使用することで、電源の違いによる音色の変化や更なる素晴らしいトーンが得られることでしょう。

2. 基本概要



3. フロントパネル



PRE-BOOST : オーバードライブ回路の前端に配置された、ゲイン調整が可能な最大 12db の Boost 回路です。ボタンを押すことで Boost の On / Off が切り替わります。Boost ボタンを 2 秒間押すとブースト値が固定されます。もう一度ボタンを押すと解除されます。

LED が赤色でブーストがアクティブ状態を表し、黄色でブースト値が固定されていることを表します。この Pre-Boost はオーバードライブ回路に合わせた設計となっており、オーバードライブにクリーンな成分を持った芯のあるサウンドを加えることができます。

GAIN : オーバードライブのゲインを調整します。

VOLUME : ペダル全体の音量を調整します。選択しているモードによって最大音量は異なります。

BASS : 低音域の調整をします。BASS コントロールはいくつかのモードでは無効となります。

TREBLE : 高音域の調整をします。

Preset LEDs : BASS ノブの下に並ぶ LED で現在選択されている Preset を表示します。左から 1 番目の LED で Preset #1、2 番目の LED で Preset #2・・・の順に表示します。

また LED の色で現在のバンクを示します。LED が赤色でメインバンクの Preset #1-4 を、LED が緑でソロバンクの Preset #5-8 を表します。

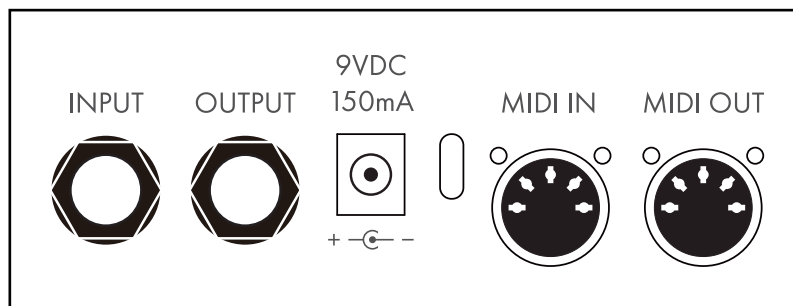
MODE Switch : オーバードライブモードの選択ができます。ボタンを押すと次のモードに移動します。また 3 秒間長押しをすることで現在のセッティングが、現在呼び出されている Preset に保存されます。Preset には全てのノブやボタン、エフェクトの On / Off 状態が保存されます。

SOLO Footswitch : 押すことで現在の Preset からソロ用の Preset に切り替えることができます。Preset 1-4 にはそれぞれソロ用の Preset が紐づけられており、Preset #1 は Preset #5、Preset #2 は Preset #6・・・の順に Preset #8 まで用意されています。オリジナルの Preset にシンプルなブーストを加えたものや、全く異なるサウンドを保存することもできます。メインとソロはスイッチを押す毎に交互に切り替わります。

ON / OFF Footswitch : 押すことで本ペダルの On / Off を切り替えることができます。Bypass は高品質なリレーを搭載した音質変化の少ない True Bypass となっております。エフェクトオンで LED は赤色に点灯します。LED が黄色で点灯した場合は、現在の Preset にエディットが加わっていることを示しています。

※SOLO と ON / OFF スイッチを同時押しすることで次の Preset へ移動します。

4. リアパネル



INPUT : 1/4 インチのモノラルインプットジャックです。ギター等を接続します。

OUTPUT : 1/4 インチのモノラルアウトプットジャックです。アンプ等へ接続します。

Power input : 電源のインプットです。本機は DC9V / 150mA 以上の電流が供給可能な 5.5mm/2.1mm のセンターマイナスの極性を持つアダプターかパワーサプライが必要です。

USB : USB Type-C コネクタです。外部 PC などを接続しエディターで編集が可能です。

MIDI IN : 標準 5-pin MIDI input ジャックです。MIDI コントローラー等を接続します。

MIDI OUT : 標準 5-pin MIDI output ジャックです。次の MIDI 機材へ接続します。

5. モード

Clean Boost : RJM オリジナルサウンド、最も高い出力レベルを持ち、ギターアンプのゲインをプッシュするのに最適です。BASS / TREBLE の両方が効きます。

Classic : 最も有名なオーバードライブペダルへのオマージュ。中域が強調されたスムーズかつアグレッシブなサウンド。このモードでは BASS コントロールは無効となります。

Boutique : Classic モードよりコンプレッション感が少なくよりオープンなサウンド。このモードでは BASS コントロールは無効となります。

Versatile : 搭載されるモードの中で最もフラットなサウンド。BASS ノブにより幅広いトーンシェイピングが可能。このモードでは BASS / TREBLE の両方が効きます。

Smooth : 最も高いヘッドルームを持ち、MOSFET クリッピング回路を採用することによるサチュレーション感の強いサウンド。このモードでは BASS / TREBLE の両方が効きます。

Crunch : RJM オリジナルサウンド、アンプに匹敵するアグレッシブな中域が特徴です。このモードでは BASS / TREBLE の両方が効きます。

6. プリセット

◇Preset プログラム

Preset のプログラムはとても簡単に行うことができます。

- 1.) SOLO ボタンを用いて、呼び出したいバンクを選択します。
(SOLO Off = Preset 1-4 / SOLO On = Preset 5-8)
- 2.) SOLO と ON / OFF ボタンを同時に押しバンク内の Preset を選択します。
ボタンを繰り返し押すことで目的の Preset に進むことができます。
- 3.) 各ノブやボタンを組み合わせ、好みの音色を作ります。
- 4.) MODE ボタンを MODE LED が点滅するまで 3 秒間長押しします。

これでプリセットの保存が完了しました。

◇異なる Preset への保存

現在のセッティングを現在の Preset とは異なる Preset へ保存することもできます。

※MODE ボタンを 3 秒間押したまま、他の操作を行わないと通常の保存が完了しますので以下の動作はスムーズに操作を行う必要があります。

- 1.) 音色のセッティングが終わったら MODE ボタンを長押しします。
- 2.) 3 秒までの間に SOLO ボタンを押すと保存したい Preset が選択できるようになります。
- 3.) SOLO ボタンを繰り返し押し、保存したい Preset ナンバーに移動します。
Preset は Main と Solo に各 4 つずつあります。
- 4.) 保存したい先まで移動し、他のボタン操作を 3 秒間行わないと保存が行われます。
- 5.) 保存を中止する場合は MODE ボタンを離すことでキャンセルされます。

◇Preset の呼び出し

SOLO と ON / OFF ボタンを同時押しで次の Preset へ進むことができます。
また SOLO ボタンを押せば瞬時に Preset #1 から Preset #5 とバンクの移動ができます。

◇MIDI コントローラーでの使い方

Overture は MIDI 接続された MIDI コントローラーを用いることにより、最大 100 個の Preset を保存・呼び出しすることができます。本体のみでは Preset は 1-8 までしか扱うことができません。詳しくは次項の MIDI 使用についてをご覧ください。

7.MIDI について

◇Program Change について

Overture は MIDI Program Change、PC ナンバー 0 から 99 を受信することで最大 100 個の Preset を扱うことができます。PC #0 から #99 を受信すると Preset がリコールされます。PC #127 を受信した場合はエフェクトオフ (Bypass) となります。

※Preset のリコールはエフェクトオンの状態を保持します。

MIDI Channel は後述する MIDI Channel の設定をご覧ください。

◇Continuous Controllers について

Overture は MIDI Continuous Controllers (CC) に対応します。各機能に割り当て可能な CC 番号は専用のエディターソフトウェアを用いて変更することもできます。

Function	CC Number	Notes
Expression Pedal	4	See Expression Pedal section
Volume	7	Value 0=0% volume ... 127=100% volume
Expression Volume	11	Value 0=0% volume ... 127=current volume knob setting
Drive	12	
Bass	13	
Treble	17	
Boost Level	18	
Active	102	Value 0-63 = pedal bypassed, 64-127 = pedal active
Boost On/Off	103	Value 0-63 = boost off, 64-127 = boost on
Drive Mode	104	0-20: Clean Boost 21-41: Classic 42-62: Boutique 64-84: Versatile 85-105: Smooth 106-127: Crunch
Solo	105	Value 0-63 = normal preset bank Value 64-127 = solo preset bank

8. エクスプレッションペダルの設定

Overture は MIDI 接続された EXP ペダルデーターを受信し、1 つのノブまたは複数のノブの値を演奏中にリアルタイムに変変させることができます。EXP ナンバーは出荷時には CC #4 が割り当てられています。

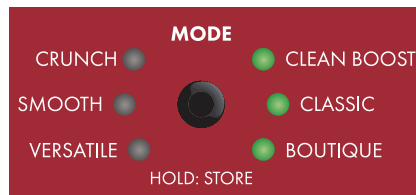
◇Expression コントロールの設定

接続された EXP ペダルで各パラメーターの操作を行うの設定を行います。

ON / OFF ボタンと MODE ボタンを同時に押します、MODE の左側の LED が点灯します。



EXP ペダルが最小値 (CC Value = 0) の状態で出力される下限値に各ノブを設定します。
例えば Volume をセットする場合、ペダルが 0 の位置で無音にしたい場合は Volume を 0 の位置に、または中間的な音量に設定したい場合はそれに適した位置に Volume ノブをセットします。
調整が終わったら MODE ボタンを押します、次に MODE の右側の LED が点灯します。



EXP ペダルが最大値 (CC Value = 127) の状態で出力される上限値に各ノブを設定します。
例えばソロ等でサウンドを押し出したい場合は、Volume や Treble を少し上げたセットします。

調整が終わりましたら保存を行い、実際に EXP ペダルを操作しチェックをします。

◇EXP ペダル設定の保存

設定が終わりましたら、ON / OFF スイッチを押せば現在の Preset に設定が保存されます。
保存しないで設定を中止する場合は SOLO ボタンを押します。

9. セットアップ

◇セットアップモード

ON / OFF ボタンを押しながら電源を投入します。MODE LED が回転しながら点滅を始めますので終わるまでボタンを押し続けます。LED が緑に点灯したらボタンを離します。

セットアップモードでは下記の設定を行うことができます。

◇電源投入時の状態の設定

電源投入時に自動的に Bypass でスタートするか、ON(アクティブ) でスタートするかの設定ができます。SOLO ボタンを押し、SOLO の LED を消灯にすると Bypass。SOLO の LED が点灯にすると On で起動します。

◇MIDI Channel の設定

MODE ボタンを繰り返し押すことにより、Preset LED 1-4 の LED が点灯・消灯が切り替わります。下記の表の点灯パターンの組み合わせで、任意の MIDI Channel に設定することができます。

設定が終わりましたら ON / OFF ボタンを押すと保存されます。

MIDI Channel	LED 1	LED 2	LED 3	LED 4
1 (default)	off	off	off	off
2	ON	off	off	off
3	off	ON	off	off
4	ON	ON	off	off
5	off	off	ON	off
6	ON	off	ON	off
7	off	ON	ON	off
8	ON	ON	ON	off
9	off	off	off	ON
10	ON	off	off	ON
11	off	ON	off	ON
12	ON	ON	off	ON
13	off	off	ON	ON
14	ON	off	ON	ON
15	off	ON	ON	ON
16	ON	ON	ON	ON

◇ファクトリーリセット

本機を工場出荷時の状態に戻すことができます。

※初期化を行うと全ての設定が破棄されますのでご注意ください。

SOLO、ON / OFF、MODE のボタンを押しながら電源を投入します。LED が赤と黄色に点灯しますので、そのまま 3 秒間ボタンを押し続けます。LED が点灯を始めると初期化が始まります。初期化が完了するには 10 秒程かかります。初期化が完了すると自動的に再起動し工場出荷時の状態で動作が始まります。

◇MIDI ケーブルテスター

本機は MIDI ケーブルが正常に結線されているかをチェックすることができるテスター機能を搭載しています。

チェックしたい MIDI ケーブルを、背面の MIDI IN / OUT に接続し MODE ボタンを長押しします、ボタンを押した数秒後に MODE LED が点滅します。下記のパターンによってケーブルの状態を示します。

▪ CRUNCH LED が黄色に点滅

MIDI ケーブルの 4-5 Pin が正常に結線されていることを示します。MIDI 信号は 4-5 Pin が正しく結線されていれば使用することができますが、この LED が点滅しない場合はケーブルの不良が考えられます。

▪ CLEAN BOOST が黄色で点滅

MIDI ケーブルの 1-3 Pin が正常に結線されていることを示します。1-3 Pin は MIDI の同期信号や双方向通信が必要な機材間の接続には結線が必要となります。

※CRUNCH / CLEAN BOOST の LED が赤色に点滅した場合は結線に異常があることが疑われますので、ケーブルの交換をおすすめします。

ケーブルチェックを終了するには MODE ボタンを離して下さい。